

公益社団法人石川県獣医師会平成30年度事業計画書

公益社団法人として社会のニーズに応えるため、組織基盤の強化、管理体制の整備を図り、公益目的事業の着実な推進、効果的な普及啓発に務めるとともに、効率的な組織運営と会計処理に努める。

基本方針

- (1) 公益社団法人としての社会的責任を果たすため、各公益目的事業を効果的、効率的に推進する。
- (2) 県民ニーズを把握するため、各種会議等に参加するとともに、公開セミナー等を積極的に開催する。
- (3) 公益社団法人の適正な事業実施に資するため、規則、規程等の見直し整備に努める。
- (4) 獣医師倫理の普及・啓発並びに定着を図る。

I 公益目的事業

1 狂犬病等の人獣共通感染症及び家畜伝染病の予防対策事業（公1）

人獣共通感染症は「動物由来感染症」とも言われ、その中でも狂犬病は古くからある病気で、いまだ世界各地で発生が見られている。また、鳥インフルエンザや口蹄疫などの悪性家畜伝染病も国内での発生や、海外からの侵入の危険性が高まっている中これらへの対応も獣医師の重要な役割である。

(事業内容)

(1) 狂犬病予防注射関連事業

- (ア) 人や犬をはじめとした重要な「人獣共通感染症」である狂犬病の発生を未然に防止するため、定期的な「集合注射」及び動物病院で行う「個別注射」の実施を推進する。

平成30年度狂犬病対策実施計画

項目	計画頭数	注射時期
集合注射	9,500頭	H30年4月～6月
個別注射	25,000頭	H30年4月～H31年3月

- (イ) 予防注射の重要性や実施日程等については、注射実施前から注射期間中、テレビ、ラジオ、市町広報等を介して広く県民への周知・啓発に務める。

平成30年度狂犬病啓発広報計画

媒体	数量	時期
石川テレビ	10本	平成30年4月中
テレビ金沢	10本	〃
MROラジオ	15本	平成30年3月～4月
市町広報誌		

(2) 家畜伝染病の予防対策事業

(ア) 家畜伝染病予防対策の推進と普及啓発

県が実施する防疫訓練へ積極的に参加するとともに、支部・部会で企画し人獣共通感染症等にかかる講習会を開催する。

(イ) 家畜防疫員の確保対策事業

家畜の急性伝染病等の発生時にそれに対応する家畜防疫員を確保するため、獣医系大学に在籍する学生に対し修学資金を貸与する。

平成30年度貸与計画

項目	区分	人数	金額
継続	国立	2名	10万円/月×2名
	私立	2名	18万円/月×2名
新規	未定	2名	
合計		6名	

2 動物愛護及び保護普及啓発事業（公2）

動物の健康に関する保健衛生、身体的かつ精神的な面で動物を幸福にするための動物福祉及び愛護について獣医師自らが普及啓発する意義は大きく、社会や地域に貢献するために動物愛護思想並びに自然環境の保全に寄与し、人と動物が共存する豊で健全な社会形成を推進するため、動物愛護の普及啓発・定着化を図る以下の事業を実施する。

(事業内容)

(1) 動物愛護活動事業

(ア) 動物愛護フェスティバル（2018）の開催

石川県、金沢市と共催する動物愛護フェスティバルは、本会会員やNPO法人等の協力を得て、動物との接し方、しつけ方、健康相談等を通じ、動物の愛護と適正な飼養について広く県民に普及啓発することを目的に以下のとおりで開催する。

開催予定日：平成30年9月23日（日）秋分の日

開催予定場所：西部緑地公園高塚園地（芝生広場）

来場予想人数：10,000人

参加予定団体：石川県、金沢市、内灘町その他NPO法人等多数

内容：なりきり獣医さん、健康相談、乗馬体験、アジリティ、わんちゃんのお手入れ等多くの催し

(イ) 動物絵画展の開催

動物愛護週間行事の一環として、動物への愛情を養うために、県下の小学生から動物絵画を募集し絵画展を開催する。

(ウ) 犬のしつけ方教室の開催

犬に接するための基礎的知識の習得や児童の豊かな心を育むために、市町の要請に基づき会員を講師として派遣する。

(2) 学校飼育動物愛護推進事業

小学校等における情操教育の一環として、飼育動物に対する正しい飼い方等の指導、助言、飼育動物の健康診断、診療を通じ、命の大切さ・動物愛護の重要性について啓発する。

(ア) 平成30年度は、金沢市、かほく市、内灘町と契約することとしているが、本事業を県下一円で実施するため他の市町にも働きかける。

(イ) 学校飼育動物を介する教育活動について、教育関係者、PTA、地区住民等を対象に公開セミナー等を開催して普及啓発を図る。

(3) 飼い主のいない猫の不妊・去勢支援事業

金沢市からの委託を受け、飼い主のいない猫、いわゆる地域猫の不妊去勢手術を実施する。

平成30年度は400頭を実施することとし、指定嘱託獣医師には30名を予定している。

(4) 負傷動物保護事業

県からの委託を受け、県が収容した負傷動物（公園等の公共の場所で疾病に罹り、もしくは負傷等している飼養者不明の犬、猫）について、治療するなどの保護管理を行う。

(5) 傷病鳥獣救護事業

県からの委託を受け、県民が保護した傷病野生鳥獣を治療し、一定期間保護して自然回帰を図ることを通じ、広く県民に鳥獣保護思想の普及啓発を行う。

(6) 緊急災害時動物救護活動事業

緊急災害時に自治体、関係団体と連携して、若しくは自発的に支援義援金募集活動や被災動物の保護、健康診断、治療及び相談等に従事する協力動物病院の募集等を行う。

(7) マイクロチップ普及啓発事業

マイクロチップの普及啓発を図るため、動物愛護フェスティバルの会場においてパネル展示等の啓発活動を行うほか、マイクロチップを無償で提供する装着予約を受け付ける。また、各病院でも100頭を受け付けることとし、本年度は200頭分のマイクロチップを無償で提供することとしている。

(8) 獣医学術の普及及び人材育成事業

新たな知見等の情報収集、技術の習得を図り、動物に対する適切な獣医療技術の提供、動物の愛護、福祉の向上に反映させるために、学会、講習会、研修会等の開催や参加の支援を行う。

(ア) 中部獣医師会連合会大会・三学会

開催予定日 : 平成30年9月2日(日)

開催場所 : 名古屋市

主催 : 公益社団法人愛知県獣医師会

- (イ) 産業動物、公衆衛生、小動物の各分野において講習会、研修会等を開催（行政、関係団体との共催を含む）し、獣医師の人材育成、資質の向上を図る。
- (ウ) 獣医学術中部地区学会や公益社団法人日本獣医師会が主催する獣医学術学会年次大会（横浜）への積極的参加を推進するため、参加会員に対して参加登録料及び学会発表者に対しては旅費を助成する。
- (エ) 公益社団法人日本獣医師会では、獣医師資質の向上を目的に、最新の獣医学、高度獣医療技術等を履修した者に修了証書等交付し、自己研鑽を奨励する事業を行っているが、本会も県民に貢献できる獣医師育成のため、この事業に協力し、認定講習会・研修会の受講獣医師から提出された交付申請書の内容確認、公益社団法人日本獣医師会への手続き事務を行う。

3 食鳥検査事業（公3）

（事業内容）

年間30万羽以上の大規模食鳥処理場を対象に、食鳥肉に起因する衛生上の危害の発生を防止し、国民の健康の保護を図ることを目的として、家畜伝染病予防法に規定する家畜伝染病、届け出伝染病及びそれ以外の厚生労働省令で定める疾病等の有無について食鳥検査を実施する。

- (1) 「食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律」に基づき県知事の指定検査機関として、県知事から委任を受けて行う。
- (2) 食鳥処理業者の申請に基づき、獣医師会の獣医師職員が食鳥処理場に赴いて望診、触診等により疾病の有無を確認し、不合格の場合は廃棄措置を講ずる。
- (3) 食鳥肉検査に資するため、検査員は研修会等に参加して検査技術の研鑽に努める。
- (4) 青森県で開催される平成30年度全国食鳥指定検査機関情報連絡会に参加し検査技術の向上に努める。

II 会員の扶助等事業及び獣医療証明様式領布事業（その他事業）

1 相互扶助事業

- (1) 定期集合狂犬病予防注射実施者の業務災害に対応するため、傷害保険や賠償責任保険に加入する。
- (2) 表彰等事業
 - ・石川県獣医師会表彰規程に基づき表彰する。
 - ・日本獣医師会会長表彰、石川県知事表彰、叙勲・褒賞等に推薦する。

- (3) 慶弔関係事業
 - ・石川県獣医師会慶弔規程に基づき、会員の慶弔、見舞金等を給付する。
- (4) 会員相互の親睦事業の推進
- (5) 獣医療証明様式等頒布

Ⅲ 管理部門

- (1) 会員の確保
- (2) 会議等の開催

区 分	開催回数	開 催 時 期
定時総会	1	平成30年6月26日
理事会	4	5月、9月、12月、3月
監事会	2	5月、12月
三役会議	12	毎月1回
その他会議	随時	

- (2) 支部及び部会活動の推進
- (3) 「県獣だより」等の発行
- (4) 各種情報の提供（ホームページ掲載等による）

平成30年度 支部・部会の事業計画書

支部部会と連携を図りながら、各事業の推進並びに会員の資質の向上に努める。

1 各支部事業の主な点は次のとおりである。

【金沢支部】

- (1) 支部役員会・総会の開催
- (2) 研修会の開催
- (3) 学会等への参加
- (4) 小動物慰霊式
- (5) 金沢市行事（金沢市健康作りフェア）への協力
- (6) 会員相互の親睦

【加賀支部】

- (1) 支部役員会・総会の開催
- (2) 研修会の開催
- (3) 学会等への参加
- (4) 小動物慰霊式
- (5) 会員相互の親睦

【能登支部】

- (1) 支部役員会・総会の開催
- (2) 研修会の開催
- (3) 学会等への参加
- (4) 地域機関との連携（七尾市民健康福祉まつりへの協力）
- (5) 会員相互の親睦

2 各部会事業の主な点は次のとおりである。

【家畜衛生部会】

- (1) 部会役員会・総会の開催
- (2) 研修会の開催
- (3) 動物愛護フェスティバルへの参加協力
- (4) 中部獣医師会連合会学術発表

【開業部会】

- (1) 部会役員会・総会の開催
- (2) 研修会の開催
- (3) 動物愛護フェスティバルへの参加協力
- (4) 中部獣医師会連合会学術発表

【公衆衛生部会】

- (1) 部会役員会・総会の開催
- (2) 研修会の開催
- (3) 動物愛護フェスティバルへの参加協力
- (4) 中部獣医師会連合会学術発表